

さいたま市立中尾小学校 8月・9月号(第524号)

令和8年8月26日

中尾小だより

〒336-0932 さいたま市緑区中尾2596-1

HP <http://nakao-e.saitama-city.ed.jp>

TEL 048-873-0216

FAX 048-810-1120

知・徳・体の調和のとれた
心豊かな児童の育成

学びいっぱい 優しさいっぱい 元気いっぱい

自分の命は自分で守る ～「もしも」「まさか」に備えて～

校長 石田 成夫

長い夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。子どもたちは、それぞれに家族との時間や地域での体験、旅行や学習など、さまざまな経験を積んだことと思います。校舎内に中尾っ子たちの元気な声が戻り、教職員一同、大変うれしく感じています。

2学期は一年間の中でも最も長く、10月には運動会という大きな行事も予定されており、子どもたちが大きく成長する時期です。一人ひとりが自分のよさを発揮し、仲間と力を合わせながら充実した学校生活を送ることができるよう、教職員一同力を合わせて教育活動を進めてまいります。保護者や地域の皆様におかれましても、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

さて、この夏は各地で自然災害の恐ろしさを改めて実感する出来事がありました。7月28日に熊本県を震源とした、最大震度7という大きな地震が発生し、多くの方々が不安な日々を過ごされました。また、8月11日には、観測開始以来、初めて茨城県から台風が上陸し、列島を西から東へ横断していきました。そのすぐ後、千葉県では線状降水帯の発生による記録的な豪雨となり、浸水や土砂災害など大きな被害が報じられました。被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。これら、近年の自然災害を振り返ると、一度発生した災害が大規模化し、多くの人々の生活に深刻な影響を及ぼすケースが増えているように感じます。「自分の地域は大丈夫」「まだ起こらないだろう」という考えではなく、いつどこで起きてもおかしくないという意識をもち、日頃から備えておくことが大切です。

9月1日は「防災の日」です。これは、1923年9月1日に発生した関東大震災に由来して定められたものです。毎年この時期になると、全国で防災訓練や防災意識を高める取組が行われています。

学校では、避難訓練や安全教育を通して、子どもたちに「自分の命は自分で守る」という姿勢を指導しています。同時に、防災は学校だけで完結するものではありません。災害は休日や夜間など、学校にいない時間に発生することもあります。家庭における非常持出品や備蓄の確認、避難場所や連絡方法の共有、地域の防災訓練への参加など、ぜひこの機会にご家族で話し合ってください。「もしも」「まさか」の事態に備えていただければと思います。



知ろう、みんなの気持ち！ 伝えよう、感謝の気持ち！

～「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」を終えて～

7月29日(水)、大宮国際中等教育学校を会場として、「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」が開催されました。

前半のグループ協議では、中尾小、東浦和中、三室中、三室小、芝原小の代表児童生徒が集まり、いじめ防止に向けた自校の取組や、いじめを防止するために大切なこと、一緒にできそうなことを話し合いました。後半、緑区の各小中学校の代表が体育館に集まり、いじめ防止に向けたスローガンについて話し合いました。

その結果、緑区のスローガンは「知ろう、みんなの気持ち！ 伝えよう、感謝の気持ち！」に決まり、このスローガンのもとで、本校も「いじめ」のない学校づくりを推進していきます。

